

議員提出議案第1号

2016年主要国首脳会議の三重県開催を求める決議の提出について

上記の議案を、亀山市議会会議規則第13条第1項の規定により、別紙のとおり提出します。

平成27年3月26日提出

提出者

亀山市議会議員 小坂直親

賛成者

亀山市議会議員 櫻井清蔵

同 中村嘉孝

同 豊田恵理

同 前田耕一

同 宮崎勝郎

亀山市議会議長 前田稔様

別紙

2016年主要国首脳会議の三重県開催を求める決議

2016年主要国首脳会議の三重県開催を求める決議

主要国首脳会議（サミット）は、世界の主要国の首脳が毎年、国際的な政治、経済問題について議論をする重要な会議であり、現在では、地球環境問題や平和問題など国際社会が直面する多種多様なテーマを話し合う場として、その重要性はますます高まっている。

2016年のサミットは我が国での開催が予定されており、現在、政府において開催地の選定作業が進められている。

こうした中、三重県は、伊勢志摩地域でのサミットの開催を目指し、「2016年みえ伊勢志摩サミット誘致推進協議会」を設立し、官民一体となって誘致に向けた取組を強力に推進している。

伊勢志摩地域は、「伊勢神宮」など日本を代表する観光資源と歴史・伝統文化に恵まれているほか、警備上の優位性とこれまでの国内外の要人警護の豊富な経験を有しており、各国の首脳を迎えるのにふさわしい条件が調っている。

「みえ伊勢志摩サミット」が実現すれば、本市が有する産業、特産品、観光資源等の魅力を国内外に発信する絶好の機会となり、多大な経済効果等が見込まれることから、「みえ伊勢志摩サミット」の実現は、本市においても、大きな意義を有するものである。

よって、亀山市議会は、2016年主要国首脳会議の三重県における開催を強く要望しここに決議する。

平成27年3月26日

亀 山 市 議 会